



天龍橋いよ／＼竣工

九日十日を期して

開通式祝賀會舉行

『本邦一つ目のモダン橋』

本年三月着工した天龍橋架きで大分長引いてゐたが、最後の盛装も全くなつて、いよいよ竣工。九日午前十一時より縣知事を始め、縣廳役人、各有力者、關係人等多數參集開通式を舉行する迄の運びとなるに到つた。

尙日本で二ツ目のモダン橋に感喜した兩村民は九日、十日の兩日に亘つて、盛大なる祝賀會を催し、まことに数百の晝夜煙火打揚を始めし投餅、囃子屋臺、獅子舞、劇、踊り角力、縫裝等々大々餘興

練習をしてゐるから、兩日はさだめし祝賀氣分旺溢し、心地よい秋晴れの日をこれに集ひ共に、兩村は、感激のルツボ化す事であらう。

ちなみに橋の幅員は、五、

五米、全長八七、七〇米で、

邦では類の少い『タイドア

チ式』と云ふモダン橋である。

尙渡初式は左の通り、天龍

橋に限つては今迄の例に依り

三夫婦は渡らないのである。

尙日本で二つ目のモダン橋である。

尙渡初式は左の通り、天龍

家 庭



火の用

これからが

一番恐ろしい季節

お互ひに氣をつけませう

いよいよ火のそばが懐かしい寒い時期が訪れて参りました。それと共にこれからが最も火災の多い恐ろしい季節であります。お互私共家庭人に三つ注意から『失づ第一に火の元』失づ第二に火の元を守りませう。

それは防火上は勿論衛生にも

注意から『失づ第一に火の元』失づ第二に火の元を守りませう。

籠毎日清潔に掃除する事。

煙突屋根の高さより六尺以上高くし、家屋との接觸點には必ず不燃焼の物を入れて置く事。

火鉢常に灰をきれいにし煙草の吸いがらは毎日拾ひ出しこて捨てる事。

長火鉢の抽出には紙類、糸類等を入れぬ事。鐵瓶の上から布をかけるのは最も危険、特に不在中は厳禁の事。

煙煤格子には金物の網をつけて不規に入れ置く事。灰は適度にすくひ出す事。あまり貯めおくと格子や布團に火がつき易い。子供の寝る煙煤は特に注意が必要。子供ばかりを同じ煙煤に寝かせず必ず大人も一緒に寝る事。

火鉢ガソリンを扱ふ時は必ず火の鍋から三尺以上離れ

青菜を投げ込めば消える。
電気夜寝る時電気におぼひをかけぬ事。電線の來てゐる處に針を無暗に打たぬ事。引込線の被覆が破れてはゐないか、電線が直接金物に觸れてはゐないか、常に注意する事。

電氣の故障はすぐ専門家を頼む事。素人の修理は違犯であり危険が多い。

其の他子供の火いじり、マッチ、提灯、煙草の吸いがら、焚火取灰の始末等一切火扱ひには注意に注意を重ねる事。

(以上女子消防團編)

満一年後の小兒の晝寝は一時間乃至二時間で、それ以上はいません。特に注意する事。

子供の脈搏は大人に比べて子供の脈搏は大人に比べてズ

児で一五〇一一二〇、満一才で一二〇一一〇〇、四才二〇

一九〇、七才九〇一八〇で

ツト早く、大体一分間に初生児で一五〇一一二〇、満一才で一二〇一一〇〇、四才二〇

すから其の子の体質に依りますが餘り變調だつたら、注意を要します。

▲子供の体温

子供の体温は普通健康時にあつては三十七度内外で、それ以上の場合は特に低い場合は何所か健康を害してゐるのですから、氣をつけねばなりません。

▲子供の食事

子供の食事は普通健康時にあつては三十七度内外で、それ以上の場合は特に低い場合何所か健康を害してゐるのですから、氣をつけねばなりません。

▲子供の食物

子供の食事は普通健康時にあつては三十七度内外で、それ以上の場合は特に低い場合何所か健康を害してゐるのですから、氣をつけねばなりません。

▲子供の睡眠

子供の睡眠は普通健康時にあつては三十七度内外で、それ以上の場合は特に低い場合何所か健康を害してゐるのですから、氣をつけねばなりません。

▲子供の活動

子供の活動は普通健康時にあつては三十七度内外で、それ以上の場合は特に低い場合何所か健康を害してゐるのですから、氣をつけねばなりません。

▲子供の運動

子供の運動は普通健康時にあつては三十七度内外で、それ以上の場合は特に低い場合何所か健康を害してゐるのですから、氣をつけねばなりません。

ホーム シツク

患者の記

文 生

親の記

夫の記

妻の記

子の記

孫の記

曾孫の記

玄孫の記

小兒のひきつけは二才以下に多く原因は大低カイ虫又は胃腸内の異物或は生齒困難、神經感動、其他便秘、下痢、脳病、急性熱病等の前驅として起るもので、ひきつけたら着物をゆるめて安静にし、便祕にはかん勝する三良いので

満一年後的小兒の晝寝は一時間乃至二時間で、それ以上はいません。特に注意する事。

子供の脈搏は大人に比べてズ

児で一五〇一一二〇、満一才で一二〇一一〇〇、四才二〇

すから其の子の体質に依りますが餘り變調だつたら、注意を要します。

▲子供の体温

子供の体温は普通健康時にあつては三十七度内外で、それ以上の場合は特に低い場合何所か健康を害してゐるのですから、氣をつけねばなりません。

▲子供の食事

子供の食事は普通健康時にあつては三十七度内外で、それ以上の場合は特に低い場合何所か健康を害してゐるのですから、氣をつけねばなりません。

▲子供の食物

子供の食物は普通健康時にあつては三十七度内外で、それ以上の場合は特に低い場合何所か健康を害してゐるのですから、氣をつけねばなりません。

▲子供の睡眠

子供の睡眠は普通健康時にあつては三十七度内外で、それ以上の場合は特に低い場合何所か健康を害してゐるのですから、氣をつけねばなりません。

▲子供の活動

子供の活動は普通健康時にあつては三十七度内外で、それ以上の場合は特に低い場合何所か健康を害してゐるのですから、氣をつけねばなりません。

▲子供の運動

子供の運動は普通健康時にあつては三十七度内外で、それ以上の場合は特に低い場合何所か健康を害してゐるのですから、氣をつけねばなりません。

▲子供の運動

子供の運動は普通健康時にあつては三十七度内外で、それ以上の場合は特に低い場合何所か健康を害してゐるのですから、氣をつけねばなりません。

▲子供の運動

子供の運動は普通健康時にあつては三十七度内外で、それ以上の場合は特に低い場合何所か健康を害してゐるのですから、氣をつけねばなりません。

▲子供の運動

子供の運動は普通健康時にあつては三十七度内外で、それ以上の場合は特に低い場合何所か健康を害してゐるのですから、氣をつけねばなりません。

▲子供の運動

秋の夕景

たらしい村の若者達が歌つて通つて行く。電車がゴウツご走り去つた。味噌汁の香がほのかにほつて、たまらなく

取り残された柿が食事をそゝる。隣りで子供がしきりに何かせがんでゐる。

氣の二人が追はれる様に忙しく手を動かして秋のみのりを刈取つて遠くの方を今日の競技に勝つ

かして秋のみのりを刈取つて園んだ男達の笑聲が高い。

氣の二人が追はれる様に忙しく手を動かして秋のみのりを刈取つて

たらしい村の若者達が歌つて通つて行く。電車がゴウツご走り去つた。味噌汁の香がほのかにほつて、たまらなく

取り残された柿が食事をそゝる。隣りで子供がしきりに何かせがんでゐる。

氣の二人が追はれる様に忙しく手を動かして秋のみのりを刈取つて

氣の二人が追はれる様に忙しく手を動かして秋のみのりを刈取つて